

総務文教常任委員会

委員長 町田 光浩

──勤務条件に関する条例の制定について」 ──「壱岐市嘱託職員の給与、勤務時間その他の

一部混乱を招いている。
について当該職員に対する周知説明が不十分であり、このたび条例整備を行うことは評価できる。
においても問題の指摘がなされていた事案であり、
嘱託職員の処遇については、かねてより本委員会

であり、充分に配慮すべきと考える。当該職員にとっては、各人の生活に直結する問題

らる。に把握した上で運用されるよう、意見を付すものでに把握した上で運用されるよう、意見を付すものでまた今後、規則の整備も併せて各課の状況を充分

厚生常任委員会

委員長 町田 正

国民健康保険事業

を8%程度値上げが検討されている。本年5月にも所得が確定しだい、国民健康保険料

難になってきている。が原因で、基金の取り崩しをもってしても対応が困が原因で、基金の取り崩しをもってしても対応が困医療費負担の増大と、不況による税収の落ち込み

早急に具体策を求めている。この対応がなされなければ市民の理解は得られない。一方で、累積する未収金額が3億3千万円に上り、

○ペット霊園条例

地域住民の同意を条件として可決した。

○特別養護老人ホーム建てかえ

があるのであれば全島的に候補地を見つけられたい。期限がせまっている事から、一部地元公民館に反対

煙業建設常任委員会

委員長 鵜瀬 和博

○平成22年度下水道事業特別会計予算

費が必要となるため今後もさらに加入促進に向け努環境を整備するために重要だが、多額の建設・管理この事業は、生活排水の適正な処理と快適な生活

○平成21年度下水道事業特別会計補正予算

力されたい。

(第5号

据え、抜本的な解消を望む。排水対策は、早急に県とも十分協議の上、将来を見排水対策は、早急に県とも十分協議の上、将来を見長年の懸案事項である郷ノ浦町亀川地区の雨水、

(第3号) ○平成21年度農業機械銀行特別会計補正予算

今後とも国・県の事業を大いに活用されたい。のべ2千79名、うち新規2千20名で4路線を実施。緊急雇用対策であった高枝伐採作業は、雇用者数



機械銀行の高枝伐採作業で道路が明るくなりました